



2021年10月29日

各 位

会社名 高砂鐵工株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山田 健司
 (コード: 5458 東証第二部)
 問合せ先 経理部長 梅澤 茂樹
 (TEL: 03-5399-8111)

2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異
 及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2021年7月30日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、通期連結業績予想及び配当予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,100	230	230	210	69.81
今回発表実績値 (B)	5,269	384	395	325	108.32
増減額 (B-A)	169	154	165	115	—
増減率 (%)	3.3	67.0	71.7	54.8	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第2四半期)	3,655	△146	△132	△140	△46.8

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,300	440	430	370	123.01
今回発表予想 (B)	10,600	600	590	480	159.87
増減額 (B-A)	300	160	160	110	—
増減率 (%)	2.9	36.4	37.2	29.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	8,730	60	111	134	74.7

(差異及び修正の理由)

(1) 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、鉄鋼製品事業での受注数量が順調に推移し、併せて、拡販や徹底したコスト低減にも継続して取り組みました。加えて当社原料である鋼材価格が上昇するなか、製品価格への転嫁を進めてまいりましたが、原料価格の原価への反映が一部第3四半期以降となる増益要因もあり、前回発表予想を上回りました。

(2) 通期連結業績予想の修正

通期の連結業績予想につきましては、半導体不足による受注数量への影響等を勘案したうえで、引き続き市場開拓による売上の拡大及びコスト低減等に努めることとし、修正しております。

3. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	25.00	25.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	10.00	10.00

(修正の理由)

当社は、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、利益状況に対応した配当を行うことを基本として、財務体質の改善、企業価値向上に向けた投資資金の確保、先行きの業績見通し等を勘案しつつ、株主の皆様へ利益還元を図っていく方針です。

2022年3月期の期末配当予想につきましては、これまで未定としておりましたが、上記の基本方針のもと、当期の業績予想及び財務体質等を総合的に勘案し、1株当たり25円とさせていただきます。株主の皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 本資料における予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。